



ピアネット・マンスリーの発行について

ピアネット・マンスリーは各団体の活動状況に合わせて定期的に発行していきます。

【課外教養プログラム（学生センター）】

「3 キャンパスバスツアー」を実施しました

4月20日（土）、課外教養プログラム「3 キャンパスバスツアー」を実施しました。

このプログラムは、参加者に法政大学について知ってもらい、学部・所属キャンパスを超えた学生間の交流を目的とし、11名の参加がありました。大学バスを利用し、法政大学の3キャンパスを1日で巡りました。

当日は市ヶ谷キャンパスに集合し、森田愛弓課員（キャリアセンター市ヶ谷事務課）が、「自由を生き抜く実践知」に関する講義を行って頂きました。その後、キャンパスツアーを行い、学生スタッフが用意した施設に関するクイズに答えて頂きました。続いて多摩キャンパスに移動し、円形芝生にて昼食をとりました。

昼食後、鈴木智道教授（社会学部）監修のもと、学生スタッフによる「多摩版法政学」の講義を実施し、多摩キャンパスの地理や歴史について学び、キャンパスツアーを行いました。広大で自然豊かな多摩キャンパスは他キャンパスの参加者にとって新鮮であったようです。最後に小金井キャンパスに移動し、本学登録団体「Libertyer」と共に身近な食材等で焼きそばに着色する科学実験を行いました。その後、小金井キャンパスに関するクイズを実施し、チームで1つの答えを出す為に活発に議論する様子が見受けられました。

プログラム終了後、参加者から「3キャンパスをまわる貴重な体験ができた」「様々な企画が充実していてよかった。」などの感想が寄せられました。



実践知についての講義を受ける様子



多摩キャンパスでの集合写真



【ボランティアセンター】

「ボランティア合同説明会」を実施しました

4/6（土）に富士見ゲートにてボランティア説明会を実施しました。説明会に参加したボランティア団体は、VSP、チーム・オレンジ、東京メトロ飯田橋駅ボランティア、キャンパスエコロジーフォーラムの4団体でした。今回のボランティア説明会は2部制となっており、前半は各団体の説明、後半は団体ごとにブースを設置して個別相談を実施しました。前半の各団体の説明では、各団体が持ち時間5～10分程度で団体の特徴や活動内容を新入生に分かりやすいようスライドや動画を用いて工夫しながら説明をしました。新入生も熱心に先輩の説明を聞いている様子でした。後半の個別相談会では新入生が興味を持ったブースで不安な点や疑問点を質問したり、先輩の話をしている姿が多く見られました。今回のボランティア説明会は企画段階から各団体の代表者が集まり、どのように広報すればより興味を持った学生の来場を促せるのか、どのような方法で開催すればより新入生に団体の魅力が伝わるのかを考えて実施したイベントです。

当日の司会・進行、設営も学生が主体となって行いました。説明会の開催は初の試みでしたが、80名以上の新入生の参加があり盛況のうちに終了することができました。



東京メトロ飯田橋駅ボランティアスタッフによる活動紹介



学生スタッフの話をもっと真剣に聞く新入生



【図書館】

2019年度ライブラリーサポーターメンバーが決定！（市ヶ谷・多摩・小金井）

2019年度のライブラリーサポーターメンバー募集を終え、各図書館のライブラリーサポーターが決定し、36名で（市ヶ谷：16名、多摩16名：小金井4名）活動を開始しました。

今後は、6月に「選書ツアー」を実施予定です。実際に書店へ行き、図書館の学生選書コーナーに置くための本を選びます。ライブラリーサポーターの活動によって、図書館をより魅力的な空間にすることができます。興味のある方は、来年度、ぜひ応募してください♪



昨年度のビブリオバトルの様子



昨年度の「選書ツアー」の様子

【グローバル教育センター】

法政グローバルデイ 2019 を実施しました

本イベントは、本学のスーパーグローバル大学等事業の一環として、国際協力やビジネス分野の実務者を招いて様々な取り組みを紹介するとともに、国際協力・国際交流・グローバルビジネスへの興味を喚起することを目指し開催したもので、学生の実行委員が中心となって企画から運営までを行いました。また、今回で6回目の開催になり、本学だけではなく一般の方を合わせて約400名が参加しました。

Session1では、「無知から夢知へ」をテーマに、学生司会のもと、マーティン・セキタ氏（建築士、兼海外・英語学習情報系ブロガー）、渡部清花氏（特定非営利活動法人WELgee代表）、Kony氏（慶応大学在学中、ジャーナリスト、ラジオパーソナリティ、映像作家として活躍中）の3名によるパネルディスカッションを行い、来場者に向けて熱いメッセージが送られました。

Session2では、「国際問題」、「文化」、「夢」、「留学生」、「旅」など、学生が企画したブースを設置し、関係者の協力を得て実施しました。参加者はSession1で興味を持った、また以前から自身でもっていた興味・関心をもとにいくつかのブースを選び、ワークショップに取り組みました。併せて、グローバル教育センターが主催する各種プログラムの説明会等も実施しました。Session2終了後は交流会が行われ、来場者だけでなく協力団体も参加し、国際協力・国際交流について活発な意見交換を行い、交流を一層深めることができました。



学生企画の紹介を行う実行委員と熱心に話に耳を傾ける参加者の様子



Session2、学内プログラムの個別相談ブースに赴き、興味をもったプログラムに関する情報を積極的に取得する様子。

【小金井事務部】

2019年度オープンキャンパススタッフ活動が本格始動しました

小金井オープンキャンパススタッフは5月16日（木）に新規スタッフを含めた全体ミーティングおよび親睦会を開催しました。

今年度は新規スタッフ33名を迎え入れ総勢89名となりました。

昼に行われた全体ミーティングでは代表からの挨拶、今後の活動についての報告がありました。その後各チーム『インフォメーションスタッフ』『学部学科説明（先輩教えて！教授に聞けないそこんとこ！）』『相談』『キャンパスツアー』『キャンパスムービー』に分かれ、顔合わせをし、写真名簿用の撮影を行いました。

夕方に行われた親睦会ではチーム関係なく6つの班に分かれ、自己紹介やクイズ大会、ジェスチャーゲームなどで懇親を深めました。

これらの企画は全て学生が自主的に行っており、目的意識を持ちながら、新規スタッフがうまく馴染めるように工夫を凝らして活動している姿がうかがえます。

今後は各チームミーティングや新規スタッフ育成など、本番に向けた取り組みが始まります。

6月には模擬的にオープンキャンパスを体験する企画を予定しております。

今年度のスタッフは幹部を始め、和気あいあいとした雰囲気を取り組むことができます。

今の良い雰囲気を継続しつつ、来場者に満足して頂ける良いオープンキャンパスになるよう学生スタッフ同士が高めあえるような雰囲気作りを心がけて行きたいと思えます。

【参考】小金井オープンキャンパス日程：2019年8月3日（土）、24日（土）



集合写真



班に分かれての親睦会



【編集後記】

ゴールデンウィークがあっという間に過ぎ、2019年度の授業開始から約1か月が経ちました。みなさんは新たな生活に慣れましたか？新元号・新生活のスタートとともに、新たなことに挑戦を始めた方・始めようと思っている方も多いのではないのでしょうか。大学生活には自由な時間も多分、「自分がどう過ごすか」によって大学生活の満足度や自身の成長度合が大きく変わります。つまり、大学での4年間が人生の中で「最高の大学時代」になるか、「なんてことない大学時代」になるかは自分次第なのです！！ピアネットでの活動・その他の課外活動・勉強・遊び・バイト・・・、何でも良いと思います。「一生懸命やりたいこと」を探してみてください。結果に関わらず、きっと卒業時に「充実した大学生活だった！」と思えるはずです。まずは色々なことにチャレンジして、みなさんが夢になりたいことに出会えるよう応援しています。 森田愛弓（キャリアセンター市ヶ谷事務課・ピアネット運営委員）